**1. 夏の思い出**

作詞：江間章子　作曲：中田義直

夏がくれば　思い出す  
はるかな尾瀬(おぜ)　遠い空  
霧のなかに　うかびくる  
やさしい影　野の小径(こみち)  
水芭蕉(みずばしょう)の花が　咲いている  
夢見て咲いている水のほとり  
石楠花(しゃくなげ)色に　たそがれる  
はるかな尾瀬　遠い空  
  
夏がくれば　思い出す  
はるかな尾瀬　野の旅よ  
花のなかに　そよそよと  
ゆれゆれる　浮き島よ  
水芭蕉の花が　匂っている  
夢みて匂っている水のほとり  
まなこつぶれば　なつかしい  
はるかな尾瀬　遠い空

**2. 星に願いを** ディズニー映画「ピノキオ」

作詞：ネッド・ワシントン　作曲：リー・ハーラン

輝く星に心の夢を

祈ればいつか叶うでしょう

[きらきら星](https://search.yahoo.co.jp/search?ei=UTF-8&rkf=1&slfr=1&qrw=0&p=%E3%81%8D%E3%82%89%E3%81%8D%E3%82%89%E6%98%9F&fr=link_kw_cbr_direct)は不思議な力

あなたの夢を満たすでしょう

人は誰もひとり 哀しい夜を過ごしてる

星に祈れば淋しい日々を

光り照らしてくれるでしょう

**3. 空がこんなに青いとは**

作詞：岩谷時子　作曲：野田暉行　

知らなかっよ　空がこんなに青いとは

手をつないで歩いて行って

みんなであおいだ空 ほんとに青い空

空は教えてくれた

大きい心を持つように

友だちの手を　はなさぬように

　 知らなかっよ　空がこんなに青いとは

なぜかしら悲しくなって

ひとりで見上げた空　 とっても青い空

空は聞かせてくれた

風にも負けない雲の歌

ひとりでも もうなかないように

**4. 雨降りお月さん**

作詞 : 野口雨情　作曲 : 中山晋平

雨降りお月さん　雲の蔭(かげ)  
お嫁にゆくときゃ　誰とゆく  
一人で傘(からかさ)　さしてゆく  
傘(からかさ)ないときゃ　誰とゆく  
シャラシャラ　シャンシャン　鈴つけた  
お馬にゆられて　ぬれてゆく  
  
いそがにゃお馬よ　夜が明けよう  
手綱(たづな)の下から　チョイと見たりゃ  
お袖(そで)でお顔を　かくしてる  
お袖はぬれても　乾(ほ)しゃかわく  
雨降りお月さん　雲の蔭(かげ)  
お馬にゆられて　ぬれてゆく

**5. 雨に濡れても**

作詞：ハル・デヴィッド作曲：バート・バカラック　　　　アメリカ映画「明日に向かって撃て」

Raindrops are falling on my head  
And just like the guy whose feet  
Are too big for his bed  
Nothing seems to fit  
Those raindrops  
Are falling on my head  
They keep falling.  
　 So I just did me some  
　 Talking to the sun  
　 And I said I didn't like the way  
 　He got things done  
 　Sleeping on the job  
 Those raindrops  
　 Are falling on my head  
 　They keep fallin'  
　  
　 But there's one thing I know  
 　The blues they send to meet me  
 　Won't defeat me, it won't be long  
 　Till happiness  
 　Steps up to greet me  
　  
 　Raindrops keep falling on my head  
　 But that doesn't mean my eyes  
　 Will soon be turning red  
　 Crying's not for me 'cause,  
 　I'm never gonna stop the rain  
 　By complaining,  
 　Because I'm free  
 　Nothing's worrying me  
 　It won't be long  
 　Till happiness  
 Steps up to greet me  
  
 Raindrops keep falling on my head  
 But that doesn't mean my eyes  
Will soon be turning red  
Crying's not for me cause,  
I'm never gonna stop the rain  
By complaining,  
Because I'm free, 'cause nothing's worrying me

**6. さとうきび畑** 作詞・作曲 : 寺島直彦

ざわわ ざわわ ざわわ

広いさとうきび畑は  
ざわわ ざわわ ざわわ

風が通りぬけるだけ

今日もみわたすかぎりに  
緑の波がうねる 夏の陽ざしの中で

ざわわ ざわわ ざわわ

広いさとうきび畑は  
ざわわ ざわわ ざわわ

風が通りぬけるだけ  
むかし海の向こうから  
いくさがやってきた 夏の陽ざしの中で

ざわわ ざわわ ざわわ

広いさとうきび畑は  
ざわわ ざわわ ざわわ

風が通りぬけるだけ

あの日鉄の雨にうたれ

父は死んでいった 夏の陽ざしの中で

ざわわ ざわわ ざわわ

広いさとうきび畑は  
ざわわ ざわわ ざわわ

風が通りぬけるだけ

そして私の生まれた日に

いくさの終わりがきた

夏の陽ざしの中で

ざわわ ざわわ ざわわ

広いさとうきび畑は  
ざわわ ざわわ ざわわ

風が通りぬけるだけ  
風の音にとぎれて消える  
母の子守の唄 夏の陽ざしの中で  
  
ざわわ ざわわ ざわわ

広いさとうきび畑は  
ざわわ ざわわ ざわわ

風が通りぬけるだけ  
知らないはずの父の手に  
だかれた夢を見た 夏の陽ざしの中で

ざわわ ざわわ ざわわ

広いさとうきび畑は  
ざわわ ざわわ ざわわ

風が通りぬけるだけ  
父の声をさがしながら

たどる畑の道 夏の陽ざしの中で  
  
ざわわ ざわわ ざわわ

広いさとうきび畑は  
ざわわ ざわわ ざわわ

風が通りぬけるだけ  
お父さんて呼んでみたい  
お父さんどこにいるの　このまま緑の波に  
おぼれてしまいそう　夏の陽ざしの中で

ざわわ ざわわ ざわわ

広いさとうきび畑は  
ざわわ ざわわ ざわわ

風が通りぬけるだけ  
今日もみわたすかぎりに

緑の波がうねる　夏の陽ざしの中で

ざわわ ざわわ ざわわ

忘れられない悲しみが  
ざわわ ざわわ ざわわ

波のように押し寄せる

風よ悲しみの歌を  
海に返してほしい　夏の陽ざしの中で  
  
ざわわ ざわわ ざわわ

風に涙はかわいても

ざわわ ざわわ ざわわ

この悲しみは消えない

**7. みかんの花咲く丘**

作詞 : 加藤省吾　作曲 : 海沼実

みかんの花が　咲いている  
思い出の道　丘の道  
はるかに見える　青い海  
お船がとおく　霞(かす)んでる

黒い煙(けむり)を　はきながら  
お船はどこへ　行くのでしょう  
波に揺(ゆ)られて　島のかげ  
汽笛がぼうと　鳴りました

何時か来た丘　母さんと  
一緒に眺(なが)めた あの島よ

今日もひとりで　見ていると  
やさしい母さん　思われる

**8. ホール・ニュー・ワールド**

作詞:Tim Rice訳詞: 湯川れい子　作曲: Alan Menken　ディズニー映画「アラジン」

見せてあげよう　輝く世界

プリンセス　自由の花を　ホラ

目を開いて　この広い世界を

魔法のじゅうたんに　身をまかせ

おおぞら　雲は美しく

誰も僕ら 引きとめ　しばりはしない

おおぞら　目はくらむけど　ときめく胸 初めて あなた見せてくれたの

すばらしい世界を

すてきすぎて　信じられない

きらめく星は　ダイヤモンドね

ア・ホール・ニュー・ワールド

目を開いて

初めての世界 こわがらないで

ながれ星は　ふしぎな

夢に満ちているのね

すてきな　 星の海を

新しい世界

どうぞこのまま　ふたりきりで明日を

一緒に見つめよう

このまま　ふたりが

すてきな　世界を見つめて

あなたと　いつまでも

**9. しゃぼん玉**

作詞 : 野口雨情　作曲 : 中山晋平

しゃぼん玉　とんだ

屋根までとんだ

屋根までとんで

こわれて消えた

しゃぼん玉　消えた

飛ばずに消えた

うまれてすぐに

こわれて消えた

風　風　吹くな

しゃぼん玉　とばそ

**10. MacDonaldじいさん**

アメリカ民謡 日本語曲名「ゆかいな牧場」

マクドナルドじいさんの

イー　アイ　イー　アイ オー

牧場にはウシ

イー　アイ　イー　アイオー

ウシはなんて鳴く?

ニャーニャー? ブーブー? モーモー?

こっちでモーあっちでモー

こっちであっちでどこでもモー

マクドナルド牧場

イー　アイ　イー　アイオー

マクドナルドじいさんの

イー　アイ　イー　アイオー

牧場にはウマ　

イー　アイ　イー　アイオー

ウマはなんて鳴く?

ワンワン?　モーモー?　ヒヒーン?

こっちでヒヒーンあっちでヒヒーン

こっちであっちでどこでもヒヒーン

マクドナルド牧場

イー　アイ　イー　アイオー

マクドナルドじいさんの

イー　アイ　イー　アイオー

牧場にはブタ

イー アイ イー アイオー

ブタはなんて鳴く?

ガーガー? チュンチュン? ブーブー?

こっちでブーブーあっちでブーブー

こっちであっちでどこでもブーブー

マクドナルド牧場

イー　アイ　イー　アイオー

マクドナルドじいさんの

イー　アイ　イー　アイオー

牧場にはヒツジ

イー　アイ　イー　アイオー

ヒツジはなんて鳴く?

コッコッ?　ブーブー?　メーメー?

こっちでメーメーあっちでメーメー

こっちであっちでどこでもメーメー

マクドナルド牧場

イー　アイ　イー　アイオー

マクドナルドじいさんの

イー　アイ　イー　アイオー

牧場にはアヒル

イー　アイ　イー　アイオー

アヒルはなんて鳴く?

ニャーニャー? モーモー? ガーガー?

こっちでガーガーあっちでガーガー

こっちであっちでどこでもガーガー

マクドナルド牧場

イー　アイ　イー　アイオー

マクドナルドじいさんの

イー　アイ　イー　アイオー

牧場にはニワトリ

イー　アイ　イー　アイオー

ニワトリはなんて鳴く?

ゲロゲロ? ニャーニャー?

コケコッコー?

コケコッコー　　コケコッコー

コケコッ　　コケコッ　コケコッコー

マクドナルド牧場

イー　アイ　イー　アイオー

イー　アイ　イー　アイオー

**11. 茶摘み**

作詞・作曲 : 文部省唱歌

夏も近づく　八十八夜  
野にも山にも　若葉が茂る  
あれに見えるは　茶摘じゃないか  
あかねだすきに　菅（すげ）の笠

ひよりつづきの　今日此の頃を、  
心のどかに　摘みつつ歌う  
摘めよ摘め摘め　摘まねばならぬ  
摘まにゃ日本の　茶にならぬ

摘まにゃ日本の　茶にならぬ

**12. 10人のインディアン**

作詞・作曲 : セプティマス・ウィナー(アメリカ)

One little,   
two little,   
three little Indians,   
Four little, five little,   
six little Indians,   
Seven little,   
eight little,   
nine little   
Indians,   
Ten little Indian boys.   
Ten little,   
nine little,   
eight little Indians,   
Seven little,   
six little,   
five little Indians,   
Four little,   
three little,   
tow little Indians,   
One little Indian boy.

**13. さんぽ** 「となりのトトロ」

作詞 : 中川李枝子　作曲 : 久石譲

あるこうあるこう　わたしはげんき  
あるくのだいすき　どんどんいこう

さかみち　トンネル　くさっぱら

いっぽんばしに　でこぼこじゃりみち  
くものすくぐって　くだりみち

あるこうあるこう　わたしはげんき

あるくのだいすき　どんどんいこう

みつばち　ぶんぶん　はなばたけ  
ひなたにとかげ　へびはひるね  
ばったがとんで　まがりみち  
  
あるこうあるこう　わたしはげんき

あるくのだいすき　どんどんいこう

きつねも　たぬきも　でておいで  
たんけんしよう　はやしのおくまで  
ともだちたくさん　うれしいな

**14. 君をのせて「**天空の城ラピュタ」

作詞 : 宮崎駿　作曲 : 久石譲

あの地平線 輝くのは  
どこかに君をかくしているから  
たくさんの灯(ひ)が　なつかしいのは  
あのどれかひとつに 君がいるから

さあ でかけよう ひときれのパン  
ナイフ ランプ かばんにつめこんで

父さんが残した 熱い想い  
母さんがくれた あのまなざし

地球はまわる 君をかくして  
輝く瞳 きらめく灯(ともしび)  
地球はまわる 君をのせて  
いつかきっと出会う ぼくらをのせて

父さんが残した 熱い想い

母さんがくれた あのまなざし

地球はまわる 君をかくして  
輝く瞳 きらめく灯(ともしび)  
地球はまわる 君をのせて  
いつかきっと出会う ぼくらをのせて

**15. あめふりくまのこ**

詞 : 鶴見正夫　作曲 : 湯山昭

おやまに　あめが　ふりました  
あとから　あとから　ふってきて  
ちょろちょろ　おがわが　できました

いたずら　くまのこ　かけてきて  
そうっと　のぞいて　みてました  
さかなが　いるかと　みてました

なんにも　いないと　くまのこは

おみずを　ひとくち　のみました

おててで　すくって　のみました  
それでも　どこかに　いるようで  
もいちど　のぞいて　みてました  
さかなを　まちまち　みてました  
  
なかなか　やまない　あめでした  
かさでも　かぶって　いましょうと  
あたまに　はっぱを　のせました

**16.河童の伊勢まいり**

作詞 : 柿沼宏　作曲 : 小林範子

カッパ　カッパ　カッパカパァ

おいらは小畔の　小次郎河童

いたずら好きの　川の主

仲よしこよしの　三匹で

お伊勢まいりと　しゃれこんだ

カッパ　カッパ　カッパカパァ

おいらは伊草の　袈裟坊河童

しっかり者の　川の主

たにしのふたに　術をかけ

小判にみせて　ふるまった

カッパ　カッパ　カッパカパァ

おいらは小沼の　かじ坊河童

ひょうきん者の　川の主

いんちきばれて　逃げかえり

二度と旅など　出なかった

カッパ　カッパ　カッパカパァ

カッパ　カッパ　カッパカパァ

カッパ　カッパ　カッパカパァ

**17.雪塚稲荷さん**

作詞 : 柿沼宏　作曲 : 小林範子

雪がこんこん　ふる町に

白いきつねが　まよいこむ

町のいたずら　こどもたち

棒でたたいて　いじめっこ

天罰てきめん　大あたり

親子ともども　おどろいて

ごめんなさいね　きつねさん

社(やしろ)にまつり　神とした

こわい火の玉　出なくなり

町じゅう商売　大はんじょう